## 理想を追求するための 研究開発体制

~ 小型・軽量・高精度な製品を創造する ~

## [研究開発方針]

当社グループは、より高度なモーションコントロールを提供することを研究開発の基本方針としております。そのため、製品開発においては、次世代技術の研究・開発と、お客様ニーズに適応した開発・設計の両面を推進し、将来を見据えたコア技術の深耕と拡充、課題解決能力の向上に取り組んでおります。生産技術面においても、モノづくりのノウハウとして生産に必要な工法や設備の研究・開発に取り組んでいます。







ハーモニックドライブ®のモーションコントロールにおける、より高次元の理想を実現するための次世代工場のプロトタイプとして、2002年4月、穂高工場の敷地内に研究棟のI・K KANを竣工しました。

当社では、従来の10倍の精度向上を目標に、高精度加工や測定が可能な工作機械や計測機器等の設備を配し、サブミクロンの加工精度を追求しています。





**《《I・K KANの**登糾

## [ハーモニックドライブ国際シンポジウム]

創立20周年を記念し、1991年より5年ごとに開催されている当社主催のシンポジウム。総合テーマは、「モーションコントロール」です。国内外のお客様をはじめ、大学および研究機関から専門家を多数お招きし、最新の技術動向やお客様による応用例の発表、当社からの研究・開発の報告などを行い、情報交換の機会を創出しております。

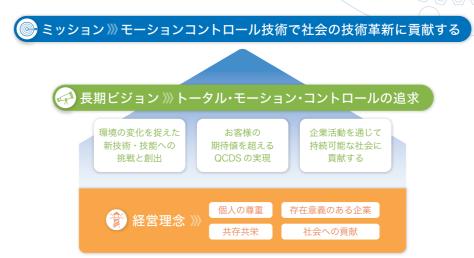




バハーモニック国際シンポジウムの詳細 および過去の講演内容のご紹介

## 社会と産業の イノベーションに貢献して

~ 私たちの「動きの技術」を持続可能な社会につなげて~



当社グループでは、様々な社会課題を解決し、社会をより良くするための技術革新に事業を通じて貢献していくことを使命としています。この使命を果たす基盤は、「個人の尊重」、「存在意義のある企業」、「共存共栄」、「社会への貢献」という4つの柱で構成する「経営理念」です。「経営理念」は、当社の創成期より現在も当社グループ内で脈々と受け継がれております。

当社グループにとって「経営理念」は、サステナビリティへの取り組みの根幹であり、企業活動そのものが持続可能な社会に貢献していると考えています。

この「経営理念」のもと、法令の遵守、倫理的な事業活動の徹底と、様々なステークホルダーの皆様との 調和を図ることを目的に、当社グループで働くすべての人が遵守すべき基本事項を「行動憲章」として制定・実践 しています。



これら「経営理念」と「行動憲章」の実践を軸に、環境・社会・ガバナンスに対応することはもとより、当社グループの事業ドメインであるトータル・モーション・コントロールの追及を通じて、社会を取り巻く課題を解決し、持続可能な社会の実現に貢献することこそが当社グループのサステナビリティであると考えます。

経営方針・体制の詳細 》》

